

こころ、つなぐ、ならは、明日へ!!

広 報

ならは

2021 FEB. 第613号

2

特集

令和3年 檜葉町 成人式

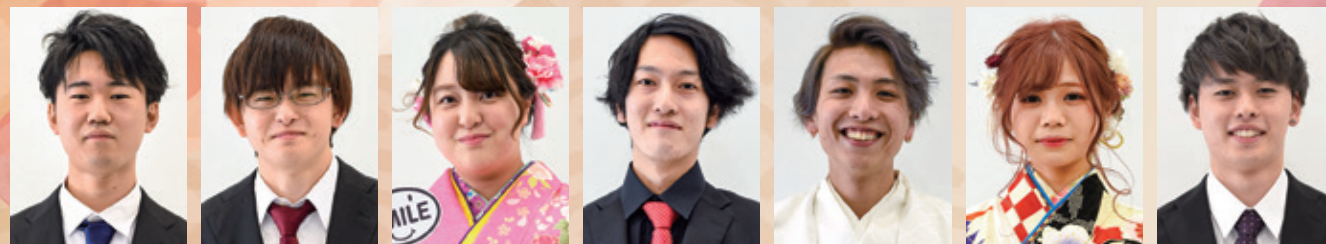
ならコレ2020

●表紙PHOTO:成人式の記念に

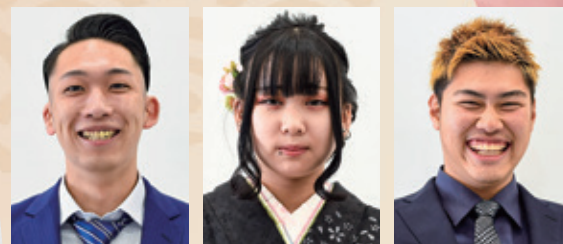


伊藤浩樹先生と松田直樹先生から
ビデオレター

伊藤先生からは中学3年生当時の重点目標
だった「Change & Challenge」、松田先生からは
「努力は嘘をつかない」の言葉が新成人に贈られ
ました。



皆さんの輝かしい門出を心よりお祝い申し上げます！
新成人の皆さん、おめでとうございます！



祝 檜葉町成人式



令和3年

成人式 檜葉町

1月10日、令和3年檜葉
町成人式がコミュニティセン
ターで開催されました。式に
は27名が出席し、新成人代表
の宮本秋登さんへ町長から成
人証書が手渡されました。ま
た、猪狩健太さんが「これまで
支えてくれた方へ感謝の気持
ちを表したい。」と謝辞を述べ
ました。



檜葉野球クラブが 野球教室を開催

12月12日、檜葉野球クラブが小学生以下の子どもたちを対象に、走塁やキャッチボール、ゲーム形式の打撃練習などを行いました。檜葉野球クラブは2度の福島県制覇を達成している野球の強豪チームです。クラブの渡辺喜久代表は、「今後も同様な取り組みを続け、野球を通じた地域貢献活動を展開していきたい。」とおっしゃっていました。



檜葉市民大学

中国語講座

本年度第10回目となる中国語講座がコミュニティセンターで行われました。語学ばかりでなく中国文化にも興味を持つ受講生が、アットホームな雰囲気の中で中国語の日常会話を学んでいます。



第3回公開講座「脇ヶ浜伝説三度」

12月13日、コミュニティセンターで檜葉町出身の歴史研究家 山内幹夫氏による公開講座「脇ヶ浜伝説三度」が開催されました。約30名の受講者が「失われた脇ヶ浜の謎」「北田天満宮縁起の研究」といったミステリアスな町の歴史を真剣に学びました。



かるたで学ぼう！ならはの魅力

12月16日、檜葉南北小学校でカルタ交流会が開催されました。今回使用したカルタは、12月5日に開催した「ふるさと創造学サミット」で町の魅力を他の参加校に伝えるために6年生が作成したものです。交流会では、高学年の皆さんがかるたを利用して下級生に楽しく檜葉町の魅力を伝えていました。



特産品を子どもたちに

12月21日、ふるさと檜葉のおいしい特産品を子どもたちに味わってもらい、健やかに成長してほしいという願いを込めて、町から小学校、あおぞらこども園の子どもたちに、お米や鮭フレーク、さつまいものお菓子などが贈られました。



手作りポップで 町を盛り上げよう！

12月15日、「中学生室」のメンバーが作成した「ポップ広告」が町内の飲食店に届けられました。

これは、「中学生のアイデアで町を元気にする」という「中学生室」の活動で、今年度は「飲食店の商品をPRし、町を盛り上げよう！」とポップ広告の作成に取り組みしました。

中学生の手作りポップは三店舗に飾られています。中学生のポップを参考に、買い物や食事をお楽しみください。



天神岬ウィンディランド



そば処やぶそば



ベーカリーハウス アルジャーノン

冬のイルミネーション

道の駅ならはとこなら笑店街で1月17日までウインターイルミネーションが開催されました。道の駅には町の特産品「鮭」「ゆず」「さつまいも」のイルミネーション、ここなら笑店街には鮮やかなツリーが登場し、檜葉の冬の夜を彩りました。



甘藷栽培に向けた勉強会開催

12月23日に設立されたJA福島さくら檜葉町甘藷生産部会で、甘藷栽培の勉強会が開かれました。初めて甘藷栽培にチャレンジする方も多いため、栽培の基礎から学びます。第1回勉強会は、檜葉町甘藷アドバイザー小巻克巳先生と(株)福島しろはとファームの永尾社長をお招きし、甘藷の品種や特性、生産から加工までの取組みについてお話いただきました。勉強会は定期的に開催していきます。初めての方でも大歓迎です！収量アップを目指してみんなで頑張りましょう！



は産業振興課までぜひご相談ください。
●お問い合わせ先 産業振興課
☎0240-23-6104



天神岬からの 初日の出 2021

写真は橿葉町の天神岬スポーツ公園からの初日の出です。元日は天神岬温泉しおかぜ荘が早朝から営業しており、初日の出を露天風呂から眺める方や年越しをキャンプで過ごされる方が多くいらつしました。

学法石川高校に エール！

12月23日、「第99回全国高校サッカー選手権大会」福島県代表学校法人石川高等学校サッカー部へ、橿葉町のブランド米「ならはう米」と橿葉町産さつまいもを寄贈しました。学法石川高校は今回が全国大会初出場。惜しくも全国大会での初勝利は叶いませんでしたが、大健闘の試合をみせてくれました。



木戸駅東側を整備しました！

JR木戸駅東側が、四阿（あずまや）と駐車場などを整備した交流広場として供用を開始しました。交流広場には、震災前に同駅西側で山岡地区の皆さんが手入れをされていたサツキも植樹されています。サツキを鑑賞しながら、ウォーキングやサイクリングの休憩場所としてご利用ください。



元プロ野球選手 赤間謙さん来庁

12月25日、今季限りで現役を引退した元プロ野球選手の赤間謙さんが来庁しました。赤間さんは平成28年にオリックス・バファローズに投手として入団。その後、横浜DeNAベイスターズへ移籍し活躍されました。今後はプロ野球の経験を生かし、地元で恩返しをしたいとおっしゃっていました。



地域を盛り上げる もろもろ塾

12月25日、もろもろ塾（代表 猪狩秀男氏）の活動が認められ、双葉警察署から感謝状が贈られました。もろもろ塾では「ものづくり」や「花植え」など、地域の方々が生き生きと過ごせるような活動を行っています。「そば打ち体験」や「木工教室」など、興味のある方はぜひ参加してみてくださいいかがでしょうか？



デュークズ ウォーキング で美しく！

12月26日、第5回目となるデュークズウォーキング教室が開催されました。デュークズウォーキングはウォーキングトレイナーのデューク更家氏が提唱する、より美しくなるための歩き方です。講師の五十嵐KAZUKO先生によると、正しい歩き方を身につければ、後ろ姿が10歳若返ること！次回は2月13日に開催予定です。ぜひご参加ください。



矢内さん100歳賀寿

1月10日、矢内トリノさん（上小墾）が100歳のお誕生日を迎えました。現在、矢内さんが入所されているリリー園は、新型コロナウイルス感染症予防対策により面会がかなわないため、当日はご自宅に町長や老人クラブ会長が伺い、ご家族へ祝金や記念品を贈呈しました。

励み、その傍ら短歌やゲートボール等多くの趣味にも積極的に取り組まれたそうです。震災後に詠まれた短歌「九十年雨も嵐も踏み越えし 今咲く花は幸せの花」には、ご家族への信頼と感謝が込められています。最近では童謡を歌われることもあるとのこと。これからも益々ご壮健にお過ごしください。おめでとうございます！



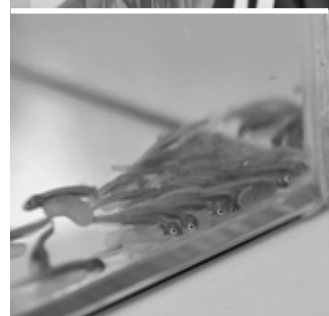
小中学生から募金

小中学校の皆さんから、赤い羽根共同募金が町社会福祉協議会に届けられました。赤い羽根共同募金は地域の子どもたち、高齢者、障がい者を支援する様々な福祉活動に役立てられています。皆さま募金にご協力をお願いいたします。



鮭のふ化に成功！ 大きく育つてね！

橿葉南北小学生4年生が、木戸川漁業協同組合から譲り受けた鮭の卵のふ化に成功しました。児童たちは水槽への直射日光を避け低い水温を保つなど丁寧に飼育をしています。今後、小学校で飼育された稚魚は3月に木戸川に放流される予定です。





『新版 悠久の時を旅する』
星野道夫／著（クレヴィス）

『新版 悠久の時を旅する』
星野道夫／著（クレヴィス）
北極圏の大自然とそこに生きる野生動物や人びとの姿を撮り続けた星野道夫氏。本書は、星野氏が20歳の時に初めて訪れたエスキモーの小さな村の記録から、取材中の事故により急逝するまでの24年の軌跡を辿る「写真集」です。美しい写真

【おすすめの図書】
（一般図書）

開室時間：午前9時～午後5時
2月の休室日：1日（月）、8日（月）、
11日（木・祝）、15日（月）、
22日（月）、23日（火・祝）



『おれに描かれる偉人たち』
渋沢栄一・津田梅子・北里柴三郎
楠木誠一郎／作（講談社）

『おれに描かれる偉人たち』
渋沢栄一・津田梅子・北里柴三郎
（児童図書）
楠木誠一郎／作（講談社）
2024年（令和6年）にお札の顔が変わります。描かれる偉人は、渋沢栄一（実業家）、津田梅子（教育者）、北里柴三郎（細菌学者）。彼らがどんな人物かを知っていますか？いつの時代に何をした人なのか。その功績が現代にどのようなつながっているのかが分かります。

とエッセイでまとめられた著者の魅力が存分に味わえる1冊です。

【お知らせ】

新型コロナウイルスの感染を予防し、図書室を快適に利用していただくために、
●マスクの着用と手指の消毒をお願いします
●長時間の滞在はお控えください
ご理解とご協力をお願いします。

新着図書

【一般図書】

- 『反日種族主義との闘争』
李栄薫／編著（文藝春秋）
- 『シニア六法』
住田裕子／著（KADOKAWA）
- 『おうち備蓄と防災のアイデア帖』
島本美由紀／著（パイインターナショナル）
- 『につぼんの美しい民藝』
萩原健太郎／著（エクスナレッジ）
- 『湖の女たち』
吉田修一／著（新潮社）
- 『心淋し川』
西條奈加／著（集英社）
- 『世間とズレちゃうのはしょうがない』
養老孟司、伊集院光／著（PHP研究所）

【児童図書】

- 『もっとよのなかルールブック メシが食える大人になる!』
高濱正伸／監修、林ユミ／絵（日本図書センター）
- 『あなたを閉じこめる「ずるい言葉」』
森山至貴／著（WAVE出版）
- 『ガリガリ君ができるまで』
岩貞みこ／文、黒須高嶺／絵（講談社）
- 『牛飼いの農家の山田さんち 3.11後の福島』
酒井りょう／作（かもがわ出版）
- 『雨ふる本屋と雨かんむりの花』
日向理恵子／作、吉田尚令／絵（童心社）
- 『ノラネコぐんだんケーキをたべる』
工藤ノリコ／作・絵（白泉社）
- 『赤ずきん』
ヘレン・オクセンバリー／絵、ピアトリクス・ポター／再話（文化学園文化出版局）

【お問い合わせ先】 檜葉町図書室（檜葉町コミュニティセンター内） ☎0240-25-4730（月曜・祝日休館）

雪遊び～

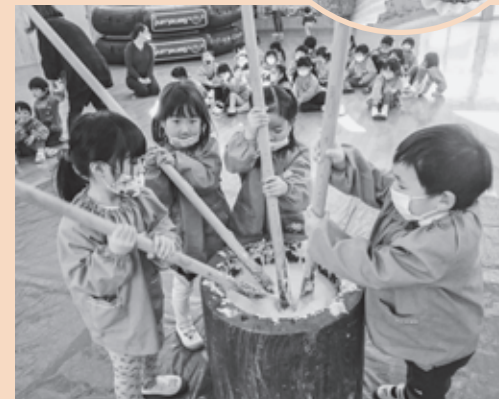


1月12日、朝起きると一面の銀世界！こども園でも雪が積もり、園児たちが園庭に飛び出して「うわ～！雪だ！雪だ～！」と元気よく駆け回る姿が見られました。また、保育部の子どもたちは雪に興味津々！手が赤くなっても雪遊び＆雪だるま作りを楽しみました。



復活！餅つき大会

1月13日、震災前に地域の方々と実施していた「餅つき大会」を、今年は北田行政区から臼と杵をお借りして開催しました。園児たちは自分の体より大きな千本杵を使って順番にお餅をつき、出来上がったお餅をきな粉餅にいただきました。伝統的な餅つきを体験することができて、園児たちはとても良い経験になりました。



対策を万全に～

立春を過ぎ、暦の上では春を迎えていますが、まだまだ寒さが厳しい日が続いています。園ではうがい＆手洗いを徹底するなど、新型コロナウイルスやインフルエンザ、風邪の予防対策に取り組んでいます。ぜひ、ご家庭でもご協力をお願いします。



あおぞらこども園 ☎0240-26-0808

あおぞらこども園Instagram <https://www.instagram.com/naraha.kodomoen/>



おうちで ならいざっふ

今回のテーマ『しっかり出してスッキリ過ごそう!』

ここ一年は何かと閉塞感が漂っていましたが、お通じは詰まらせず、スッキリと気持ちよい日々を過ごしましょう。

あなたの便秘はどのタイプ

一口に便秘と言っても、その原因や症状は様々です。今回は、便秘の3大タイプを取り上げて、それぞれの原因と対処法をご紹介します。ご自分の便秘のタイプを知り、適切な対処(対策)をとりましょう。

まずは、ご自分の便秘のタイプをチェックしてみましょう!もしかしたら、複数のタイプが該当する場合があるかもしれません。

タイプ①	タイプ②	タイプ③
☐ 便意があるのに我慢することが多い。 ☐ いきまないと出ない。 ☐ 残便感がある。 ☐ 便が固く、排便時に肛門が痛むことがある。	☐ 運動不足で疲れやすい。 ☐ 身体がだるく、肩こりや頭痛、冷えを感じる。 ☐ ダイエットをするために食事量を減らすことが多い。 ☐ お腹が張っている感じがする。	☐ 食後にお腹が痛むことがある。 ☐ 便はウサギのフンのような小さくてコロコロしている。 ☐ 真面目で几帳面な性格だと思う(言われる)。 ☐ 突然、便意を感じることもある。

いくつ当てはまりましたか?厳密ではありませんが、2つ以上当てはまっていれば、そのタイプの傾向があると思ってください。それでは、それぞれの便秘のタイプと、その特徴や対処法を紹介します。

タイプ①	タイプ②	タイプ③
直腸性便秘 	弛緩性便秘 	けいれん性便秘 
直腸に便が停滞してうまく排便できなくなる	水分が過剰に吸収されて硬くなる	ウサギのフンのようなコロコロとした便
原因 ・便意を我慢することが多いと、直腸の神経が鈍くなり、便意を感じなくなる。	原因 ・運動不足や大腸の緊張が低下することにより、大腸の運動機能が低下する。	原因 ・ストレスなどにより副交感神経が過度に緊張し、便がうまく運ばれない。
特徴 ・年配の人や寝たきりの人に多い。	特徴 ・お腹が張る、食欲が低下するといった症状もおこる。 ・便意をあまり感じない場合もある。	特徴 ・若い人に多い。 ・腹痛をともなう場合がある。
対処法 ・規則正しい習慣(朝食をしっかりとる・朝はトイレに行く等)をつくることが大切。	対処法 ・筋力の衰えが原因。ウォーキングや腹筋運動をしましょう。 ・ストレッチをして身体を動かすことも効果的。	対処法 ・腸内環境を整えてくれる動きのある海藻やこんにやくを意識して食べると効果的。

3つのタイプに当てはまらなくても、心配なことがある場合には、医療機関に相談してください(例:血便・激しい腹痛を伴う・嘔吐を伴う・長引く下痢等)。便秘の原因には糖尿病や大腸がんといった疾患が隠れている場合もあります。

また、『生活リズム』『食生活』『運動習慣』の3つを見直すことは、便秘の改善に効果的です。ご自分の生活に無理なく取り込めることから始めてみましょう!

「快食」「快眠」「快便」は健康の三要素とも言われています。どれか一つが欠けてしまうと、心身ともに健やかな毎日を過ごすことはできません。便秘は生活習慣を見直すことで、ある程度は改善させることができます。

滝沢保健師

足もとに未来をみつめて

第33回

「自主防災の矜持」消防団略史

檜葉町歴史資料館



木戸村警防団幹部(昭和15年)

平成28年、長く団長をつとめられた柴田浩光氏から法被を受け継いだ、第10代小葉金重団長が「消防団員には、人のために役に立とうとする心意気がある。そういう役目をみんなで分け合っていくことが地域には必要である」と本誌上で語っています。まさに、地域に欠かせない消防団一人ひとりの崇高な使命感があつてこそ維持されてきたという矜持とともに、存続することの難しさをもぎゅっと凝縮した言葉だと思います。今月は、消防団の歴史を紹介します。

消防団の沿革

テレビなどでお馴染みの「江戸の町火消し」のように、そもそも消防のはじまりは、自発的で義勇的な性格をもっていました。はやくも明治5年、上小埜・下小埜・山田岡・山田浜・前原の各村の若者たちで、木戸組が組織されています。地域の生命と財産は自分たちが守る。今でいう「自主防災」の考えが、だれに指示されるではなく自然に誕生した点をもても、先人の郷土を思う気持ちの強さと自主独立の精神に学ぶことは多いでしょう。やがて、明治27年に消防令等が公布されると、これまでの義勇消防が法的に位置づけられることになり、竜田村では第一部が井出、第二部が上繁岡、第三部が下繁岡と波倉、第四部が北田、第五部が大谷の五部制が組織されています。その後、戦時下の昭和14年には、防護団と合併し警防団と称され、警察の指揮、監督下に置かれました。戦後は、警察から離れ、さらには消防団令、消防組織法などの法整備が進み、地域のための消防団に生まれ変わりました。また、双葉地方では昼間

災害と消防団員

昭和31年に檜葉町消防団が結成されてから現在まで、数多くの災害現場に、それに即応した消防団員たちがいました。平成元年8月の台風13号による木戸川氾濫では、水防対応や婦人消防隊の炊き出しなどが行われたといえます。それから30年後、記憶に新しい令和元年10月の台風19号が発生しました。治水・防災の



上小埜鉄製火の見櫓建設記念(昭和10年)

みず、夜通し避難所業務にあたった団員の姿とともに、津波からの避難誘導中に殉職された団員のことは、深く心に刻み生きていかなければなりません。

次世代に消防団を

毎年1月には、消防団出初式が挙行されます。震災後の中断時期を経て、もとのように町内でパレードする消防団と、それを沿道で迎える人々。それが有難い光

景なのだと、コロナ禍で中止となつてあらためて思った方もいらっしゃるかもしれませんが、くわえて、慢性的に不足する団員の問題を考えあわせると、当たり前のように消防団が存在するものではないことが理解できるはずです。消防団の気風は、強い信念と使命感だといいますが、それも無限ではなく、住民とのゆるぎない信頼関係があつてはじめて機能し、維持されてきたことを知るべきでしょう。いつの時代も、他者のために立ち上がる人とそれを支える地域、そして何よりもみんなが「自分ごと」という意識を醸成していくことの必要性を、約150年継続してきた消防団の歴史が教えてくれているように思います。



竜田村消防団第1分団ポンプ自動車購入記念(昭和24年)

ならはスカイアリーナの 感染予防対策!

こんな状況だし、屋内で運動ってできるの？
と心配する方も多いと思います。

ならはスカイアリーナではお客様と従業員の安全を考え、
以下の感染予防対策を行い営業しています。

感染対策にしっかりと努めていますので、安心して運動してご利用ください!

入館時全ての方へ 検温・体調チェックをお願い

サーモグラフィシステムで
入館する方全員の検温を
しています。また、ご利用者
には体調チェックを毎回行
い、体調が優れない方や体
温が37度以上の方には入
館をお断りしております。



マシンなどの間隔をあけての利用

有酸素マシンはマシンの間
にアクリルパネルを設置、
間隔をあけてご利用頂い
ております。また、お客様には
マシンなど触れた部分の消
毒をお願いしています。



スタッフが常時アルコール消毒

スタッフが常時アルコールでの
消毒を行っています。
また、施設には各所にアルコ
ールを設置しております。施設を
利用する際には手指消毒の徹
底をお願いします。



運動時、常時マスクの着用をお願い

館内ではお客様、スタッフ、全て
の方にマスクの着用をしながら
の運動をお願いしています。
(プール入水時を除く)
マスクを着用しての運動は心肺機
能に負担がかかる為、普段より少
し軽い運動をお勧めしています。



施設の定期的な換気

窓を開け、定期的な換気を行っています。
更衣室ではドアを開放して換気されるよう工夫
しています。



★おすすめ!★

スカイアリーナでは、比較的
利用人数の少ない土日祝日
や、平日11:00~16:00の
ご利用をお勧めしておりま
す!利用時間を調整すること
で安心して運動ができます!

スカイアリーナレッスン情報!

好評開催中!! プール10回教室・特別水泳教室

- **プールで運動不足解消! プール10回教室** (プールの中での簡単な運動を行います。)

[開催日] 2/9、2/16、3/2、3/9、3/16、3/23

[参加費] 1回 500円 ※施設利用料別

- **もっと泳げるようになる! 特別水泳教室**

(初心者から上級者までその人に合った泳ぎ方の指導を行います)

[開催日] 2/18、3/11、3/25 [参加費] 1回 500円 ※施設利用料別

※定員に達した場合はお申込みをお断りする場合がございます。参加をご希望の方は、事前にお問い合わせください。



お問い合わせ先/ならはスカイアリーナ ☎0240-23-7966



今月の
イベント!!

●2月16日(水) フラワーアレンジメント教室 ●2月25日(水) ウォーキング教室

※2月3日(水)に開催を予定していたウォーキングサッカー交流会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となりました。
※2月10日(水)に開催を予定していた「ボッチャ体験交流会」は、施設内停電のため中止となりました。

ウォーキングサッカー交流会

[開催日] 3月4日(木)

[会場] ならはスカイアリーナ

[参加費] ¥500

[申込期間] 2月1日(月)~2月26日(金)

ボッチャ体験交流会

[開催日] 3月6日(土)

[会場] ならはスカイアリーナ

[参加費] 無料

[申込期間] 2月1日(月)
~2月26日(金)

※吹き矢も予定しておりましたが、
コロナ禍によりボッチャのみの体
験交流会とさせていただきます。



その他

- スポーツ少年団サッカー・フットサルが活動開始します! 2月は22日のみ、3月は本格的に毎週月曜日18:30~20:30、スカイアリーナで練習をします。ご興味のあるお子様・保護者の皆様はスポーツ協会までご連絡ください。

- 来年度より、天神太鼓うしお会は、ならはスカイアリーナにて毎週活動を行います。お子様から高齢の方まで参加でき、初心者の方にも丁寧に指導いたします。お問い合わせはスポーツ協会まで。

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、教室・スポーツ少年団活動、イベント等自粛の可能性がございます。事前に檜葉町スポーツ協会までお問い合わせ下さい。

スポーツコミッション事業通信

- スポーツコミッション事業が本格的に始動! お陰様で多方面から野球・サッカーチームにお越しただいております。1月9・10日には、郡山リトルシニアの皆様が、合宿でならは球場をご利用になりました。
- 「盆野球大会の開催」「子ども盆野球大会の新設」を目的としてクラウドファンディングを行い、皆様の温かいご支援により、目標金額を達成することができました。この大会を新たな伝統として未来に繋いでいけるよう、全力で取り組んでいきます。ご協力ありがとうございました!

※クラウドファンディングとは…目標達成のため、インターネットを通じて不特定多数の人から資金を集める方法

お問い合わせ・お申込み先 (一社) 檜葉町スポーツ協会 (ならはスカイアリーナ内) ☎0240-26-0076 FAX0240-23-6047

こんにちは！

民生委員・児童委員です。



私たちは地域福祉を担うボランティアです！
民生委員は、民生委員法に基づき、厚生労働大臣から委嘱され、ボランティアとして活動する非常勤の地方公務員です。すべての民生委員は児童福祉法に定める児童委員を兼ね、「民生委員・児童委員」と呼ばれています。担当地区ごとに、委員1名、もしくは2名体制で訪問活動をおこなっています。

◎地域住民の身近な相談相手です

相談内容に応じて必要な支援が受けられるよう、直接的な支援ではなく、行政や専門機関へつなぐ「住民と行政・専門機関とのパイプ役」を担っています。

◎安心してご相談ください！

守秘義務があり、相談内容の秘密はしっかりと守られます。

◎災害にかかわる民生委員・児童委員活動

地域で生活する住民のひとりであり、災害時に個別の避難支援や誘導を担うものではありません。日頃より、関係機関と協力して、地域住民の防災意識を高め、支援が必要な人を支え合える、災害に備えた地域社会づくりを進めることが役割です。

生活・健康
に関すること

生活困窮の相談など
健康・医療など

子育て
に関すること

子育ての悩みの相談
児童虐待の防止の
啓発など

福祉
に関すること

介護サービスなどの
福祉サービスの相談・
情報提供など



私たちが、檜葉町の民生委員・児童委員です。
お気軽にご相談ください。

檜葉町民生児童委員協議会
事務局 檜葉町社会福祉協議会内 ☎0240-25-4157

災いに 喝！

—防災のススメー vol.7

～あわてずに まずは身の安全の確保！～

- 地震の揺れを感じたとき
- 緊急地震速報を見聞きしたとき



提供：効果的な防災訓練と防災啓発提唱会議



地震の揺れがおさまるまで待つから、落ち着いて避難
テレビやラジオ、インターネットなど
様々な手段を使って正確な情報の把握に努めましょう

すぐに避難！

沿岸部では、津波のおそれがあります。
地震の揺れがおさまったら…

津波警報が出ていなくてもすぐに避難

海岸から離れ、できるだけ高い場所へ避難

準備は後回しにしてとにかく避難

防災は日頃の備えが大切です。
いざ、というときに備えておきましょう。

お問い合わせ先： 暮らし安全対策課 ☎0240-23-6109



3.11CANvasに描く!～未来へ つなぐ～

写真展や作品展示などのイベントを開催します。
桧葉町に関わる皆さんの「これまでの想い」、そして「これからの想い」を形にしていきますので、ぜひお越しください。

- 日 時／2月13日(土)～3月14日(日)まで
 - 会 場／みんなの交流館 ならはCANvas
 - 内 容／(1)イベントモニュメント“巨大キャンパス”展示
(2)映像作品「震災10年の軌跡」
(3)桧葉町写真展「桧葉町の震災の記録をこれからにつなぐプロジェクト」
(4)作品展示(町内団体のこれまでの作品や今回のイベントに向けた新作の展示や企業のこれまでの活動の展示 等)※作品展示のみ3月31日まで展示
(5)期間中のイベント
2/28(日)、3/6(土)、3/13(土)
各種ワークショップ開催(要申込)&プロの演奏家によるピアノ演奏
※ピアノは会津美里町応急仮設住宅の北集会所にあったピアノが交流館に移設されます。
3/14(日) フラガールズ甲子園(主催:フラガールズ甲子園事務局) And more…
- ※詳細は、同封されたチラシをご覧ください。

●お問い合わせ先／一般社団法人ならはみらい ☎0240-23-6771

NHK番組放送のお知らせ

昨年、桧葉町内で収録されたNHKの人気番組「サンドのお風呂いただきます」が3月10日に全国放送されます。番組内ではサンドウィッチマンの2人が「蛭田牧場」の蛭田博章さんにお話を伺っています。お見逃しなく!

■放送日時／令和3年3月10日(水) 20時15分～

元気アップ教室

Jヴィレッジフィットネスジムのトレーナーが、運動やストレッチ等を支援します!

- 日 時／2月10日(水)、24日(水)
13:30～15:00
- 会 場／みんなの交流館 ならはCANvas

●お問い合わせ先／住民福祉課 ☎0240-23-6102

工事中のお願い

竜田駅西側駐車場整備
工事中につき駅東側駐車場
をご利用くださいますよう
お願い致します。

●発注者 桧葉町建設課 ☎0240-23-6106

——— 休日・夜間連絡先 ———

●施工者 株式会社 橋本組 ☎0240-25-3724
休日・夜間連絡先 ☎090-8257-2505

一方通行規制のお知らせ

令和3年2月1日より、下図のとおり、2路線の一方通行規制が開始しました。通行の際はご注意ください。



●お問い合わせ先／
道路管理者 桧葉町 建設課 ☎0240-23-6106



振り返ろう、感染症対策の基本

感染症対策は『①病原体の排除』『②感染経路の遮断』『③抵抗力の向上』がカギとなります。『病原体の排除』と『感染経路の遮断』を同時におこなうことができる方法は、手洗いです。手洗いは、日々の生活の中でできる、きわめて有効な感染症対策です。さらに、マスクの着用は『感染経路の遮断』に対して効果的です。

そして、『抵抗力の向上』のためには、バランスの良い食事と十分な休息、適度な運動を心掛けて、感染症に負けない身体をつくりましょう。

新型コロナウイルス感染症に特化した対策としては、『3密を避ける』ことが挙げられます。「密閉・密集・密接」を避け、「こまめな換気・人と人との距離を取る・マスクなしでの会話や発声をしない」といったことに注意しましょう。



令和2年度 第6回 デュークスウォーキング教室の開催

今年度もデュークスウォーキング公認ウォーキングスタylistの五十嵐KAZUKO氏を講師に迎えてウォーキング教室を開催しています。

今回も、手指消毒・検温など感染症対策を行ったうえで実施します。厳しい寒さが続きますが、楽しく身体を動かして免疫力を上げていきましょう!初めての参加でも大丈夫です。皆様お誘い合わせのうえご参加ください。

- 日 時／2月13日(土) 13:30～15:00
- 会 場／ならはスカイアリーナ
- 料 金／100円(くつろkker代。あとで戻ります。)
- 持ち物／マスク、うわばき(スニーカー等)、飲みもの、タオル

※新型コロナウイルス感染症の状況によっては予定が変更される場合があります。

●お申し込み・お問い合わせ先／
住民福祉課 国保年金係 ☎0240-23-6102

補助金の終了のお知らせ

次の補助金の申請期間が令和3年3月末で終了となります。まだ申請がお済みでない方は、お早目に申請をお願いいたします。

- 桧葉町生活再建完了給付金
震災時に桧葉町に住民票があった世帯が応急仮設住宅等供与期間内に退去した場合、対象となります。
●給付金額／単身世帯 30,000円
2人以上の世帯 50,000円
- 桧葉町住宅清掃補助金
震災時、家屋を所有していた方がその家屋の清掃を業者に依頼し、清掃終了後にその家屋で生活される方が対象となります。補助金は清掃を実施した業者に対し直接交付されます。
●補助金額(上限)／150,000円

- 桧葉町帰還支援事業補助金
応急仮設住宅等に2年を超えて避難していた世帯が、桧葉町に帰還して生活されている場合に限り対象となり、帰還完了後3ヶ月以内が申請期限となります。
●給付金額／県外からの移転
単身世帯 50,000円
2人以上の世帯 100,000円
県内からの移転
単身世帯 30,000円
2人以上の世帯 50,000円

●お問い合わせ先／くらし安全対策課
☎0240-23-6109

乳幼児健診のお知らせ

■会場／あおぞらこども園 子育て支援センター
■受付時間／12:30～13:00

2月17日(水)	対象月
1歳6か月児	平成31年5月・6月・7月生まれ
3歳児	平成29年9月(22日以降)・10月・11月生まれ

3月17日(水)	対象月
4か月児	令和2年11月・12月生まれ
10か月児	令和2年4月・5月生まれ

●お問い合わせ先／
住民福祉課 保険衛生係 ☎0240-23-6102

檜葉町損害賠償相談窓口における ご相談方法の変更について

檜葉町公民館内において毎週火曜日に開設しておりました檜葉町損害賠償相談窓口は令和3年3月30日をもって閉鎖いたします。

令和3年4月1日以降の相談窓口といたしましては、事前の申し出(予約受付)によりご自宅又はご指定の場所にご訪問し、その場においてご相談・ご請求の受付を行わせていただきます。

ご相談される皆様のご負担の軽減と時間的制限の緩和を図るために相談方法を変更させていただきますのでご理解をお願いいたします。

なお、事前の申し出(予約受付)は下記の専用電話番号をご利用ください。

●お問い合わせ先／☎0120-926-459
午前9時～午後5時まで(土日・祝日は除きます。)
東京電力ホールディングス(株) 福島原子力補償相談室

シルバー人材センターの会員になろう!!



60歳以上の健康で働く意欲のあるかたをお待ちしております。

シルバー人材センターとは？

60歳以上の知識と経験・技能をもった高齢者の方々の組織です。高齢者にふさわしい仕事(臨時的・短期的・その他軽易な業務)を会員に提供する団体です。入会申し込みの方法など詳しくは下記までお気軽にお電話下さい。

●お問い合わせ先／
社団法人 南双広域シルバー人材センター
〒979-1112 福島県双葉郡富岡町中央1丁目62
☎0240-23-5240(本所)
〒979-0514 福島県双葉郡檜葉町大字下小埦字久保田63
☎0240-23-7523(支所)

厚生労働省福島労働局委託事業 「福島雇用促進支援事業」 福島広域雇用促進支援協議会 からのお知らせ

【求職者向け】福島県内への就職相談

あなたのサポーターがここにいる！
就職活動についての悩みや不安を相談してみませんか？
電話相談・メール相談にて、相談員が対応します。

【電 話】フリーダイヤル 0120-810-650

受付時間：平日 9:00～12:00、

13:00～16:30



【メール】ホームページ (https://fkkoyou.net/) の
専用フォームから24時間受付中

●お問い合わせ先／
福島広域雇用促進支援協議会 福島統括窓口
(福島市中町4番20号 みんなビル202号)
☎024-524-2121 FAX 024-524-2125

住民税の申告・所得税の 申告相談受付のお知らせ

令和3年度町住民税の申告(令和2年1月1日から令和2年12月31日までの1年間に生じた収入の申告)及び所得税の申告相談受付を次の日程で行います。

■受付期間／2月16日(火)～3月15日(月)
9:00～16:00
※3月10日(水)～12日(金)は18:00まで
※最終日3月15日(月)は12:00までの受付となります。

※期間中の土日、祝日は行いません。

■会場／檜葉町コミュニティセンター 大会議室

■注意事項／上記期間を過ぎますと、町で所得税の申告相談を受けることができなくなり、税務署受付となりますので、ご注意ください。

■その他／令和2年中の収入がない方や扶養になっている方でも住民税の申告が必ず必要となります。収入がない方については、電話で申告ができますので、連絡ください。

●お問い合わせ先／税務課 ☎0240-25-2111

檜葉町農業委員・農地利用最適化推進委員の募集について

檜葉町農業委員会では、現行の農業委員と農地利用最適化推進委員の任期が令和3年7月7日で満了となるため、候補者を下記のとおり募集いたします。

農業委員会とは

農業委員会は、その主たる使命である「農地等の利用の最適化(担い手への農地利用の集積・集約化、遊休農地の発生防止・解消、新規参入の促進)の推進」を中心に、農地法に基づく農地の売買・貸借の許可、農地転用案件への意見具申など、農地に関する事務を執行する行政委員会として、市町村に設置している組織です。

	農 業 委 員	農地利用最適化推進委員
任 期	令和3年7月8日～令和6年7月7日(3年間)	
募 集 人 数	8名	9名(担当地区割りあり)
報 酬	年額 176,000円 ※活動実績等により上記の金額に能率給が加算される場合があります。	
主な職務内容	毎月の委員会総会に出席し、農地の権利移動の許可等について審議・決定等を行います。また、農地利用最適化推進委員と連携し、農地パトロール等の現場活動も行います。	担当地区において、農業委員と連携して遊休農地の発生の防止・解消のための農地パトロールや担い手への農地集積の推進のための農地の貸し手・借り手の掘り起しなど、主に地域に密着した現場活動を行います。

■募集期間／令和3年2月15日(月)から令和3年3月15日(月)まで

■推薦及び応募方法／

●個人による推薦(個人3名以上からの一般推薦)・団体又は法人による推薦(団体推薦)・自ら応募(一般応募)の3種類の方法があります。

●募集要領に添付の推薦・応募様式に必要事項を記入の上、提出。(郵送でも可)
※窓口へ持参する場合は、役場開庁日の8時30分から17時15分までとなります。

●募集要領及び推薦・募集様式は檜葉町農業委員会事務局窓口のほか、檜葉町ホームページからもダウンロードできます。

●提出先(お問い合わせ先)／〒979-0696 双葉郡檜葉町大字北田字鐘突堂5番地の6
檜葉町農業委員会事務局(檜葉町役場東庁舎) ☎0240-23-6104 FAX0240-25-1234

東日本大震災追悼・献花式について

東日本大震災から10年目となる3月11日に、震災により犠牲となられた方を悼む献花式をおこないます。献花にご参加ください。

■日 時／令和3年3月11日(木) 14:30～15:40

■会場／檜葉町コミュニティセンター 大ホール
また、地震のあった午後2時46分に防災広報無線にてサイレンを鳴らしますので黙とうをお願いいたします。

●お問い合わせ先／
くらし安全対策課 ☎0240-23-6109

令和3年産水稻作付について

令和3年産米の水稻作付けをする農業者で、「水稻作付届出」を提出していない方は、令和3年2月19日(金)までに産業振興課へご連絡をお願いいたします。

檜葉町では収穫された全ての米について、福島県の定める全量全袋検査の対象となっています。水稻を作付けする場合、事前に「水稻作付届出」をご提出願います。

●お問い合わせ先／
産業振興課 農政係 ☎0240-23-6104

消防署からのお知らせ

消毒用アルコールの安全な
取扱いについて

新型コロナウイルス感染症の流行に伴い、消毒用アルコールを使用する機会が増えていますが、**大変引火しやすく取扱いを誤ると火災に発展してしまう恐れがあります。**

感染予防には有効なものですが、火気の近くでは使用しないようにお願いします。



・ストーブの近くで
使用した場合



・コンロの近くで
使用した場合

住宅用火災警報器は10年を目安に
交換しましょう！

■交換時期

- ・電池切れの時には音声でお知らせするかピッ…ピッ…と短い音が一定の間隔で鳴ります。
- ・警報器本体の寿命は概ね**10年**です。

■点検方法

- ・本体のボタンを押すか、付属のひもを引いて点検できます。
- ・正常な場合、正常を知らせる音声や警報音が鳴ります。



火災と救急は
119番

消防署連絡先

富岡消防署 ☎0240-22-2119
 檜葉分署 ☎0240-25-2119
 川内出張所 ☎0240-38-2119

シェアサイクル「ならはsolar e-bike」が始まりました。

くならはsolar e-bikeとは>

- 自転車シェア(共有)し、必要なタイミングで利用できるサービスです。
- 町内5カ所にポート(拠点)があり、どこでも借りることができてどこでも返すことができます。

・竜田駅(東口)駐輪場 ・木戸駅駐輪場
 ・Jヴィレッジ駅前広場
 ・みんなの交流館ならはCANvas駐輪場
 ・女平集会所

○運営者は、檜葉北産業団地(下繁岡地区)に国内最大の結晶系太陽光パネル製造工場を持つ「アンフィニ株式会社」です。

■料金

- 15分毎 50円(ちょこっとお散歩プラン)
- 6時間 1,000円(散策観光プラン)
※延長料金100円/1時間
- 12時間 1,500円(ぴったり観光プラン)
※延長料金100円/1時間
- 24時間 2,400円(ゆっくり観光プラン)
※延長料金100円/1時間

●お問い合わせ先／
復興推進課 ☎0240-23-6103

Jヴィレッジサッカースクール
プレオープン体験練習会

4月からJヴィレッジサッカースクールを開校します。そこで3月までの間、サッカースクールの体験練習会を開催します。サッカー初心者や女の子の参加も大歓迎！Jヴィレッジでお待ちしています。

■開催日／2月7日(日)、14日(日)、27日(土)
 3月7日(日)、14日(日)、20日(土)

■会場／Jヴィレッジ雨天練習場他
 ※2月14日、3月14日は天然芝ピッチでの練習となります。天然芝ピッチの練習時、雨天の場合は中止となります。

■対象／幼児(年中～年長) 9:30～10:20
 小学生(1～5年生) 10:30～11:20

■参加費／初回のみ1,000円(保険料等)
 ※2回目から無料

●申し込み・お問い合わせ先／
株式会社Jヴィレッジ ☎0240-26-0111

檜葉市民大学公開講座
「和食に学ぶ健康長寿」

檜葉町出身の食文化史研究家 永山久夫氏を講師に迎え、文化講演会を開催します。永山氏は、健康食・長寿食としての和食の優れた効果を提唱し、世界に発信し続けています。今回は、コロナに打ち勝つための免疫力アップにつながる食材・レシピについても解説いただきます。参加をご希望の方は、事前にお電話にてお申込みください。



■日 時／2月28日(日) 13:30～15:00
 ■会場／檜葉町役場 3階大会議室
 ■講師／永山 久夫(食文化史研究家)
 (主な出演番組)
 「永山久夫の100歳食入門」(ラジオ福島)
 「チコちゃんに叱られる！」(NHK)

■定 員／30名(電話での事前申込)

※新型コロナウイルス感染症の状況によっては、中止となる場合があります。

●申し込み・お問い合わせ先／
教育総務課 生涯学習係 ☎0240-25-2492

ランチで檜葉町産「手作りゆず
ジェラート」をサービス

Jヴィレッジのレストラン「アルパインローズ」でランチメニューを注文すると、2月28日(日)までの期間限定で檜葉町産の『ゆず』を贅沢に使用した「手作りゆずジェラート」を無料で味わうことができます！

ゆずの香りが口いっぱいに広がり、さっぱりとした味わいになっています。この機会にぜひご利用ください。



●お問い合わせ先／
株式会社Jヴィレッジ ☎0240-26-0111

檜葉市民大学公開講座
「化石は語る」

ささき たけのり
佐々木猛智氏(東京大学総合研究博物館准教授)をお招きし、様々な化石から生物の進化の謎に迫ります。また、博物館所蔵の化石標本を2月28日まで檜葉町コミュニティセンターに展示します。

■日 時／2月14日(日) 13:30～15:00

■会場／檜葉町コミュニティセンター大会議室

■定 員／15名(電話でお申し込みください。)

●お問い合わせ先／教育総務課 ☎0240-25-2492

マイナンバーカード未取得者への
交付申請書の送付

マイナンバーカードをまだ取得されていない方へ、地方公共団体情報システム機構より交付申請書が令和2年12月から順次発送されます。

ただし、次の方は送付対象外となります。

- 1 令和2年10月31日時点で75歳以上の方
- 2 令和2年中に生まれたお子さん
- 3 中長期在留者の方

マイナンバーカードの申請方法

<インターネットの場合>
 送付された申請書のQRコードから申請
 <郵送の場合>
 送付された申請書に必要事項を記入し顔写真を添付して郵送

●お問い合わせ先／
総務省マイナンバー総合フリーダイヤル
☎0120-95-0178(音声ガイダンス1番)
住民福祉課 戸籍住民係 ☎0240-23-6102

障がい者控除対象者
認定書の送付

所得税や住民税を申告する際に、要介護1～要介護5と認定されている方は、介護度により「障害者控除」を受けることができます。町では、対象者の方に「障がい者控除対象者認定書」を1月下旬に発送しました。所得税や住民税の申告をする際に提示してください。

なお、令和2年中(1月～12月)にお亡くなりになられた方につきましても、控除の対象となります。障がい者控除対象者認定書の発行を希望する場合、下記までお問い合わせください。



●お問い合わせ先／
住民福祉課 介護保険係 ☎0240-23-6102

町で実施した自家消費食品等の放射能簡易検査結果

令和2年4月～11月までの測定結果の累計及び、12月分の自家消費食品等簡易測定所で実施した食品等の放射能検査結果となります。

食品種別	令和2年4月～11月分			12月分	測定物(基準値超数／検体数) 最小値～最大値(Bq/kg)		
	不検出(ND)	基準値未満	基準値以上	検体数			
水 類	10/10	0/10	0/10	4	簡易水道水(0/4) ND		
山菜類	17/126	76/126	33/126	0			
果実類	19/39	19/39	1/39	7	ユズ(0/4) 12.57～22.61	キウイ(0/2) 16.46～21.82	ミカン(0/1) ND
野菜類	79/92	13/92	0/92	4	長芋(0/1) ND	ブロッコリー(0/1) ND	サトイモ(0/1) ND
					ヤーコン(0/1) 4.28		
鳥 獣	0/7	1/7	6/7	4	猪肉(1/3) 78.60～126.58	キジ肉(0/1) 38.20	
その他	6/10	3/10	1/10	2	干し柿(0/2) ND～8.04		
合 計	131/284	112/284	41/284	21			

※区分は県の区分に従いました。色字は検査した食品のうち国の基準を超えた検体数です。
※国の基準(平成24年4月1日施行)は、一般食品で1キロ当たり100ベクレル、飲料水で10ベクレル、牛乳や乳児用食品は、50ベクレルです。
※依頼された検査品の最小値と最大値を記載しています。
※「ND」は「Not Detected」の略です。「不検出」の意味で、検出限界以下であることを示す場合に用います。
※従来の詳細な測定値の表は、ホームページで随時公開していきます。

◎お問い合わせ先／産業振興課 ☎0240-23-6104 自家消費食品等簡易測定所 ☎0240-23-6557

譲渡・売買が可能な町内産農産物

現在福島県では、放射能検査を行い安全な農産物が流通・消費される体制を整えています。
年度毎に町内において1品目あたり1検体以上、県の放射能検査を実施する必要があります。
下の表は、令和2年4月から令和3年1月6日までに県で行われた、検査結果です。
この表に、含まれない農産物の譲渡・売買はできません。(野生に自生する物も含まれます)

【譲渡・売買が可能な農作物】 (令和3年1月6日現在)

野 菜	赤しそ	アスパラガス	オクラ(アスパラ)	大葉	オクラ	かぼちゃ	カリフラワー	キャベツ
	きゅうり	サニーレタス	さやいんげん	さやえんどう	シュンギク	すいか	ズッキーニ	スナップえんどう
	そら豆	タマ(芽(せ)め)	チンゲンサイ	とうがらし	とうもろこし	トマト	なす	にがうり(ゴーヤ)
	にら	ねぎ	はくさい	葉にんにく	パプリカ	はやとうり	ピーツ(火焰菜)	ピーマン
根菜・芋類	ブロッコリー	ほうれん草	ミニトマト	みょうが	メロン	モロヘイヤ	落花生	
	かぶ	かんしょ(さつまいも)	ごぼう	里芋	大根	たまねぎ	ながいも	にんじん
果 物	にんにく	はつか大根	はれいしょ(じゃがいも)	らっきょう				
	あんず	うめ	柿	クリ(※栽培)	日本梨	ブルーベリー	みかん	ゆず

※栽培は肥培管理されているもので、山取り(野生)をのぞきます。

上の表に含まれない農産物等を譲渡・売買したい場合は、まず農業普及所に問い合わせ、県の放射能検査を受けてください。

◎お問い合わせ先／福島県双葉農業普及所 ☎0240-23-6474 檜葉町産業振興課 ☎0240-23-6104

檜葉町内居住者集計表(令和2年12月31日現在)

【住民基本台帳人口】

世帯数	男	女	人口(外国人含む)
3,001	3,445	3,319	6,764

【町内居住者】

行政区	世帯数	人数	行政区	世帯数	人数
上井出	263	524	上小堀	99	203
下井出	213	300	下小堀	204	503
北 田	350	707	山田岡	255	509
大 谷	119	227	前 原	48	97
松 館	42	106	山田浜	40	90
上繁岡	62	120	女 平	15	32
繁 岡	71	130	大 坂	11	24
下繁岡	101	183	小 計	672	1,458
波 倉	35	57	合 計	2,046	4,031
営 団	116	216			
乙次郎	2	3	町内居住率	世帯	人
小 計	1,374	2,573		68.18%	59.59%

檜葉町内居住者について

- ① 町内居住者数／当月末の町内に居住する者の数
② 町内居住率 / 当月末の住民基本台帳人口に対する町内居住者数の割合

【町内居住者年代別集計表】

	人数		人数
0～4歳	148	60～64歳	359
5～9歳	95	65～69歳	404
10～14歳	87	70～74歳	336
15～19歳	102	75～79歳	249
20～24歳	170	80～84歳	222
25～29歳	190	85～89歳	176
30～34歳	186	90～94歳	92
35～39歳	190	95～99歳	24
40～44歳	207	100～104歳	4
45～49歳	238	合 計	4,031
50～54歳	214		
55～59歳	338		

$$\text{町内居住率(\%)} = \frac{\text{町内居住者数}}{\text{住民基本台帳人口(月末)}}$$

水道水中における放射性物質のモニタリング結果

■採 水 場 所: 小山浄水場

■水 源: 木戸川(ダム放流水)

■採水年月日: 令和2年12月1日～31日

ヨウ素131	セシウム134	セシウム137
ND	ND	ND

※いずれの検体も、12月31日時点で放射性物質は不検出です。
※「ND」とは、一定の条件で測定機器が検出できる最小値(1Bq/kg)未満であることを示しています。

《参考》検査日現在の目標値		(単位: Bq/kg)	
	ヨウ素131	セシウム134	セシウム137
食品衛生法の規定に基づく 新たな基準による目標値	—	10	

■採 水 場 所: 北林配水池

■水 源: 寺下・中川原水源池(浅井戸・伏流水)

■採水年月日: 令和2年12月1日～31日

ヨウ素131	セシウム134	セシウム137
ND	ND	ND

測定機関: 双葉地方水道企業団
分析装置: ゲルマニウム半導体検出器 / 検査頻度: 毎日
測定方法: 水道水等の放射能測定マニュアル(厚生労働省)

※これまで暫定規制値が設定されていた放射性ヨウ素については、半減期が短く、国に平成23年7月15日以降の検出報告がないことから、規制の対象から除外されました。

◆蛇口における水道水中の放射性物質モニタリング検査について

双葉地方水道企業団では、安心して水道水をお使いいただくために、ご家庭の蛇口から出る水道水の放射性物質検査を実施しています。
申込期間は、令和2年6月1日(月)から令和3年3月1日(月)までとなっております。
検査を希望される方は、以下の方法により検査受託業者へお申込みください。

《お申込み方法》

検査受託業者: 株式会社双葉微生物研究所 環境衛生事業部いわき

①郵送の場合 〒970-1144 いわき市好間工業団地4-18

②FAXの場合 FAX番号 0246-36-7142

お申し込みには、令和2年7月広報に同封した専用の申込用紙(チラシ)が必要です。
紛失等の場合は、双葉地方水道企業団のホームページから印刷可能です。
是非、ご利用ください！

■お問い合わせ先:
双葉地方水道企業団 施設課浄水係 ☎0240-25-5341

双葉地方水道企業団から凍結防止のお願い

気温が氷点下を下回ると、水道管や水道メーターが凍結して破損する恐れがあります。水道管は毛布などで包みビニールテープで固定し、メーターボックス内には布切れなどを入れたビニール袋を詰めるなど、早めの凍結防止準備をお願いします。

2020年度 檜葉町 水道修理当番表 (2021年2月～3月)

業者名	年月	2021年 2月	2021年 3月
草野建設(株) TEL 0240-25-3121		8日～14日	8日～14日
榎彩輝 TEL 0240-25-2585		15日～21日	15日～21日
吉田設備 TEL 090-3982-3422		22日～28日	22日～28日
村井設備 TEL 0246-38-6855		1日～7日	1日～7日 29日～31日



山田岡地区

大谷地区

下井出地区



北田地区

下繁岡地区

害鳥から田畑を守る「鳥追い」と正月飾りを燃やす「どんと焼き」が一つになった正月行事です。

竹や篠竹、モミの木等を使って作られた「鳥小屋」は、箱型・円錐形・長方形の合掌造りなど、各地区で特徴があります。また、小屋には正月飾りや古い神札が納められ、鳥小屋の火で焼いた餅を食べると1年間は風邪やはやり病にかからないという言い伝えがあります。

鳥小屋とは

鳥小屋ってなあに？

実は戦後一時中断していた！



復活した昭和52年当時の大谷地区の鳥小屋

戦後すぐ、鳥小屋の火が原因で火災が発生し、榎葉町の鳥小屋は一時中断していました。その後、昭和52年に大谷地区で復活。現在では鳥小屋を焚き上げる際の安全対策として、地域の消防団に待機していただくなど協力いただいています。



消防団員も待機



山田岡地区の鳥小屋

火災や震災で一時中断した鳥小屋ですが、今年は町内5つの地区で開催され、少しずつ震災前の風景を取り戻しつつあります。

鳥小屋は正月飾りを焚き上げるだけ

けでなく、お餅を焼いたり、甘酒やみかんが振る舞われたりするなど、地域の方々に親しまれている正月の伝承行事です。



北田地区の鳥小屋



ならコレ2020

「これからも、ならは。ずーっと、ならは。～まじわる・つながる・支えあう～」

「ならコレ」ってなあに？

2025年、団塊の世代が75歳以上となり、日本では介護・医療・福祉サービスの不足が予想されています。そのため、**高齢者が住み慣れた地域で最後まで生活できるような仕組み(地域包括ケアシステム)**の構築を、国が各自治体に呼び掛けています。

その仕組みづくりとして榎葉町では、「榎葉町地域包括ケアシステム構築推進シンポジウム「ならコレ」～ならはコミュニティコレクション～」を毎年開催しています。

今年度は令和2年12月20日、榎葉町コミュニティセンターで「これからも、ならは。ずーっと、ならは。～まじわる・つながる・支えあう～」をテーマに、第6回目となる「ならコレ」を開催しました。

「ならコレ」イベント

地域コミュニティの紹介

会場となったコミュニティセンターのロビーには、町内で活動する団体の活動展示・販売ブースが設けられ、来場者の皆さんで賑わっていました。

また、お昼の時間帯には、地域交流サロンの皆さまの協力の元、「あったか汁」が振る舞われ、参加者のみなさんの体を温めてくれました。



「ならはタウンミーティング」

「だれでも活動・活躍できる拠点づくりについてみんなで考えよう」をテーマに、タウンミーティングが開催されました。

前半は榎葉町が行っている「地域福祉・高齢者福祉・障がい者福祉・地域福祉活動」の計画について、各担当部署から説明があり、後半は登壇者と会場にいらした参加者の皆さんで、意見交換が行われました。

住民一人一人が身近な地域課題を自分の課題と考え、解決にむけて社会と積極的に関わることができる仕組みづくりや誰でも活動・活躍できる活動拠点を、どのようにつくり上げていくか、活発な意見交換を行うことができました。

タウンミーティングに東京からリモートでご参加いただいた厚生労働省 玉置隼人地域福祉専門官からは、榎葉町の地域活動や今後の地域共生社会の進め方について「全国的にみても先進的な取組である。」との講評を頂きました。

今年度も、これからの榎葉町について住民の皆さんと一緒に考えることができ、また一歩、支え合いの地域づくりが前進できました。これからも「榎葉ならでは」の地域包括ケアシステムの構築及び地域共生社会の実現に向けて住民の皆さんと進んでいきます。



復興感謝祭2021

檜葉ならでは祭

～輝け！未来へ～

東日本大震災から10年を期し、これまで全国からいただいた数多くの支援に感謝するとともに、町のさらなる発展を祈念する「復興感謝祭2021 檜葉ならでは祭～輝け！未来へ～」を開催いたします。震災当時から現在までの写真展、町内の各種文化団体による発表のほか、夜にはキャンドルナイト、竹原ピストルさんによるライブを開催します。ぜひお越しください。詳細は同封のチラシをご覧ください。

令和3年3月7日 日

第1部

みんなで復興と元気を感じよう！

会場 ▶ 檜葉町コミュニティセンター
時間 ▶ 10:00～15:00

第2部

復興の光で「こころつながる夜を」

会場 ▶ みんなの交流館ならはCANvas
時間 ▶ 16:00～19:00

※新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえ、内容を変更する場合があります。

【主催】 檜葉町 【お問い合わせ】 一般社団法人ならはみらい TEL.0240-23-6771

もっと

檜葉を知ろう！

ナラハ横断
ウルトラクイズ!!

Stage.10

●前月号の答え C:電動自転車

シェアサイクルでちょこっと町の中をお散歩してみませんか？

問題

高齢者が住み慣れた地域で最後まで自分らしく生活できるような仕組みをつくるためのイベントとは？

テーマ

「これから、なうは。ずっと、なうは。
～まじわる・つながる・支えあう～」

A.ならコレ B.パリコレ C.なにコレ D.ごまダレ

ヒント

本誌の25Pで詳しく取り上げています。答えは来月号で！



檜葉町役場 連絡先一覧

檜葉町役場

- 総務課 ●税務課 ●住民福祉課 ●復興推進課
- 産業振興課(農業委員会含む) ●新産業創造室 ●建設課
- くらし安全対策課 ●出納室 ●議会事務局

〒979-0696 双葉郡檜葉町大字北田字鐘突堂5-6

TEL 0240-25-2111 FAX 0240-25-5564

☎0120-562-171(フリーダイヤル) E-mail:naraha@town.naraha.lg.jp

【土日祝日は日直対応 8:30～17:15】

教育総務課

檜葉町コミュニティセンター

- 学校教育係 ●総務係
- 文化財係 ●生涯学習係
- 社会教育係

〒979-0604

双葉郡檜葉町大字北田字鐘突堂5-4

TEL 0240-23-5515(学校教育・総務係)

TEL 0240-25-2492(文化財・生涯学習・社会教育係)

TEL 0240-25-4701(コミュニティセンター)

FAX 0240-25-4703

檜葉まなび館

(旧檜葉南小学校)

〒979-0514

双葉郡檜葉町大字下小嶋字麦入31

TEL 0240-23-6190 FAX 0240-23-6192

あおぞらこども園

●子育て支援センター

〒979-0604

双葉郡檜葉町大字北田字中満296-1

TEL 0240-26-0808 FAX 0240-25-1145



檜葉町 公式 Facebook

<https://www.facebook.com/kokoro.tsunagu.naraha>



檜葉町 公式Instagram

<https://www.instagram.com/naraha.fukushima/>